

競技注意事項

1. 本大会は2021年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本大会競技注意事項により実施する。
2. 招集について(対抗・オープンともに)
 - ・トラック種目・フィールド種目ともに、招集は、競技開始15分前に各種目競技開始地点にて、ナンバーカードの付いたユニフォームを着用した状態で、最終コールを行う。
 - ・招集完了時刻に遅れた競技者は該当種目を棄権したものとする。他の種目と兼ねて出場する者は必ずその旨を競技者係に申し出て確認を受けること。
3. ナンバーカードについて
 - ・対抗戦ナンバーカードはプログラム記載のナンバーを使用すること。
 - ・腰ナンバーは競技者係から最終コール時にレーンナンバーを配布する。
 - ・ナンバーカードはユニフォームの胸部・背部に確実に付けること。
ただし、跳躍種目に出場する選手についてはどちらかのみで良い。
4. 練習場所について
 - ・ウォーミングアップ等は競技場上のロードコース、または競技が行われていない時間帯・エリアであれば競技場内でウォーミングアップ等をしてよい。その際、競技進行の妨げにならないように気を付けること。
5. 対抗種目は、両校プログラム記載の各種目5名のうちリレーを除き3名まで出場する。
なお、正選手と補欠の入れ替えは9月25日(土)16時00分までとする。
6. 対抗・オープンともにトラック種目における不正スタートは1回で失格となる。
7. 走高跳・棒高跳以外のフィールド対抗種目は全員6回の試技を行う。4回目以降の試技順は記録が低い順とする。OP種目については全員3回の試技で終了する。なお、練習は全員2回までとする。
8. この大会に使用する器具は、両校の話し合いによってこれを決める。
9. 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方は選手の話し合いによってこれを決める。
10. 投擲物の検定は、円盤・やりともに、本部にて9時00分に行う。
11. 得点は、1位3点、2位2点、3位1点とする。ただし、リレーは1位3点のみとする。
その他のことは両校の話し合いによって決める。